

農事組合法人
ファーム西能良

設立 平成21年11月9日

キャッチフレーズ

**自然を愛し、緑豊かな循環型農業を築き、
地域の活性化を目指す！**

サブフレーズ

**みんなを世話する みんなで参加
地域の発展（農地を守るの）あなたが主役**

合言葉

にこにこしながらのうぎょうをうららかきぶんでらくらくと



〒739-2318

広島県東広島市豊栄町能良1664番地2

電話番号 082-432-3646 FAX兼用

1 地域の概要

(農)ファーム西能良は、東広島市豊栄町の南、福富町久芳と河内町宇山に接した位置にある。当地は、県道60号線(大和・福富線)が横断し、標高350mの中山間地帯である。集落の背後には360度パノラマのきく板鍋山があり、清らかで豊富な水を恵んでくれている。西能良地区は3つの班からなり、稲作を中心とした兼業農家が多く、野菜栽培の農家も一部存在する程度である。

平成13年度から中山間直接支払交付金を受け、平成17年度からは集落協定に法人化推進を謳い研修等を積み重ねてきた。

2 法人設立までの経緯

能良地区は昭和57年から平成5年の間でほ場整備を実施して、営農組合での機械の共同利用も進んでいる地区である。平成13年度からは中山間地域直接支払交付金事業に東西の2集落協定で第2期対策まで取り組みを行っている。

ご他間にもれず、高齢化と少子化が進む典型的な過疎の地域である。

平成19年の夏頃から東西能良地区の中山間集落協定役員で、法人化の研修を開催したのを皮切りに、「能良の法人化を考える会」(17名)を組織し、2年間合同の取組を実施して概ね60パーセントの加入意向が確認された。しかしながら農地100ヘクタールの規模はあまりにも大きすぎることと、オペレーターの確保に疑義が出て、東西での法人化を断念した。

しかしながら、西能良での集積は80パーセントを超えていることから、一気に法人化に向けて加速し、24戸が参加して平成21年10月17日に設立総会を開催した。

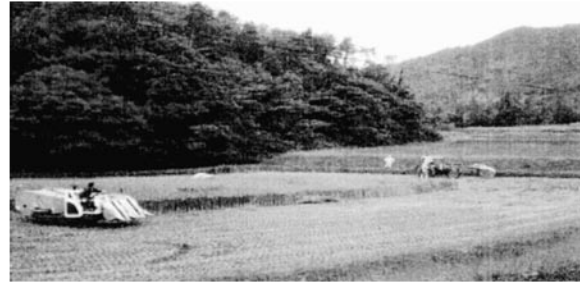
3 設立経過

月日	曜日	会議名等	協議内容	備考
H21.7.30	木	能良の法人を考える会	平成19年6月から20回開催したが東西では無理と判断し解散決定の会議	
H21.8.7	金	西能良中山間拡大役員会	西能良だけの法人を立ち上げる旨の意向調査実施を決定	12人
H21.8月下旬		西能良3集落意向調査実施	西能良だけの法人立ち上げ意向調査	
H21.9.9	金	西能良中山間拡大役員会	31戸中6戸未加入 法人化推進決定	15人
H21.9.17	木	西能良中山間拡大役員会	設立スケジュール確認・役割分担の仕分・名称の検討	12人
H21.9.24	木	西能良中山間拡大役員会	事業目論書・経営計画・振興センター委託の検討 (西部農業技術指導所2名・振興センター1名)	15人
H21.10.1	木	西能良中山間拡大役員会	改善団体総会内容詰め・当日の役割分担 法人の印鑑等発注・予定集積面積について (西部農業技術指導所2名)	14人
H21.10.3	土	広島法務局東広島支局 西能良農地利用改善団体設立総会 (西能良を守る会)	登記相談 組合員総数47名総会出席37名で成立 規約・特定農用地利用規程・役員選出全て可決 土地を設立予定のファーム西能良に預ける旨決定	37人 内委任状 8名
H21.10.4	日	オペレーター研修	コンバイン刈取研修	6人
H21.10.7	水	農林振興センター協議	利用権設定の協議	7人
H21.10.8	木	西能良を守る会拡大役員会 (農事組合法人 ファーム西能良設立発起人会)	(農)ファーム西能良設立総会議案検討 10月17日開催決定 総会当日の役割分担・来賓招待名簿検討 各部会 1組織設立・事務分科会 2営農分科会 3農地集積分科会	15人
H21.10.13	火	西能良を守る会拡大役員会 (農事組合法人 ファーム西能良設立発起人会)	確定給与か従事分量配当か検討 (確定給与に決定) (西部農業技術指導所2名)	8人
H21.10.15	木	西能良を守る会拡大役員会 (農事組合法人 ファーム西能良設立発起人会)	加入確認 24人 246,615㎡ 出資金口座開設 広島中央農協 豊栄支店 10月17日設立総会最終確認 荒起こし反当り賃貸額決定 機械500円・賃金800円・燃料300円	14人
H21.10.17	土	(農事組合法人 ファーム西能良設立)	組合員総数24人出席24人総会成立 定款・規約・理事・監事・事業計画・借入金最高限度額 役員報酬・特定農用地利用規程の同意等全て可決 【県内165番目市内15番目法人設立】 集積面積237,951㎡	24人 来賓9人
H21.10.19	月	出資金払込開始	10月19日～10月28日で全員出資金納入	
H21.10.22	木	ファーム西能良拡大理事会	法人設立登記関係事務の内容確認と役割分担	14人

H21.10.23	金	利用権協議	不在地主と利用権設定(使用貸借権)で了解取る	
H21.10.25	日	保有米の取りまとめ	各自の飯米確認	
H21.10.29	木	ファーム西能良拡大理事会	出資金の振込み終了報告 農機リース事業の説明 各部会 1組織設立・事務分科会 (登記事務の確認) 2営農分科会 (22年度営農計画の詰め) 3農地集積分科会 (利用権設定事務の詰め) 事務所・倉庫建築の準備作業	13人
H21.11.2	月	口座振替	出資金口座からファーム西能良口座へ 6495千円	
H21.11.3	火	ファーム西能良拡大理事会	法人購入機械機種選定会議 トラクター・田植え機・代かきハロー等 クボタに決定	4人
H21.11.4	水	水田放牧の協議	西部畜産事務所と試験放牧実施の協議 地区内の田で実施 放牧期間は11月17日～1月11日予定	
H21.11.5	木	ファーム西能良拡大理事会	11月9日に法務局へ登記申請する旨報告 事務所・倉庫建築を新興建設に依頼決定 300万程度で 会計ソフト等事務機器選定会議 利用権設定の地区外者に郵送開始 各部会 1組織設立・事務分科会 (登記事務の最終確認) 2営農分科会 (21年度秋作業の指示) 3農地集積分科会 (利用権設定事務の詰め)	14人
H21.11.6	金	水田放牧の準備	西部畜産事務所が実施	
H21.11.7	土	利用権	地区外者の利用権設定3名分返送	
H21.11.9	月	法人登記申請	ファーム西能良登記の申請を法務局へ提出	
H21.11.10	火	税理士相談	菅川事務所・西条税務署へ税相談	
H21.11.10	火	利用権設定事務	振興センターデータの確認作業	
H21.11.12	木	ファーム西能良拡大理事会	報酬の支払い方法協議 事務所・倉庫の建築の決定 事務所・倉庫の建築地鎮祭を11月23日に実施決定 税理士は菅川会計に決定 利用権設定の書類を本日市に提出 加速化支援事業の説明(3万円事業)負担金は法人支払い決定 (西部農業技術指導所1名)	13人
H21.11.16	月	法人登記完了	日付は11月9日で・・謄本2通印鑑証明1通受領	
H21.11.17	火	リース事業申請	トラクター・田植え機・代かきハロー等の申請	
H21.11.18	水	放牧開始	地区内の田へ試験放牧2頭到着 みかんといなこ	
H21.11.18	水	利用権設定事務	差し替え分を提出	
H21.11.19	木	ファーム西能良拡大理事会	事務所・倉庫の建築を最終決定 11月23日地鎮祭の打合せ 設立祝賀会 12月13日(日)の準備の確認 口座振替依頼書の手続きについて 女性部と高齢者の組織化検討 田圃の状態現地確認 11月22日予定決定	10人
H21.11.20	金	市税関係設立届出	設立届出提出	
H21.11.22	日	田圃状況現地確認	全ての利用権設定の田を現地確認 ・取水・排水・硬軟状態等々	8人
H21.11.23	月	地鎮祭準備	23日の準備	
H21.11.23	月	地鎮祭	9時30分～ 25名参加	
H21.11.24	火	事務所・倉庫工事開始	現場	
H21.11.25	水	法人化セミナー	法人会計関係研修 西部農業技術指導所	1名
H21.11.26	木	ファーム西能良拡大理事会	祝賀会内容と役割分担協議 22年度営農計画について	10人
H21.11.30	月	国税・県税届出	西条税務署・西部県税事務所へ設立届出	
H21.12.2	水	農業委員会	農業委員会で「特定農業団体」認定	
H21.12.2	水	水田放牧研修会	東広島事業所開催の放牧研修へ参加	1名
H21.12.3	木	ファーム西能良拡大理事会	22年度営農計画については作付け面積決定後に協議することとした 研修会日程の確認 12月8日と15日 新規法人研修会	13人
H21.12.8	火	新規法人経営研修会 (豊栄支所会議室)	営農・経営等々の基礎の研修	3人
H21.12.9	水	簿記教室	職業訓練センターでの簿記研修会参加	1人
H21.12.10	木	事務所・倉庫竣工	完成	
H21.12.12	土	パソコン等発注	ノートPC・プリンター・簿記ソフト・バックアップ装置	2人
H21.12.12	土	祝賀会準備	事務所・倉庫の備品準備	
H21.12.13	日	祝賀会	40名参加	
H21.12.15	火	新規法人経営研修会2回目 (乃美公民館会議室)	先輩法人の取組・質疑応答 竹仁の郷 住田組合長講演	8人

4 設立時の状況

設立登記 平成21年11月9日、
 組合員数 24名、
 集積面積 約23.8ha
 出資金 6,495千円
 一口 3,000円
 役員 理事6名 監事3名



5 事業種類

水張面積 19.8ha
 水稲 13.6ha (コシヒカリ2.5ha 中生新千本5.2ha あきろまん5.6ha ヒメノモ子0.3ha)
 水田放牧 1.2ha
 稲発酵粗飼料用稲(WCS) 3ha
 そば 1.8ha
 その他野菜 0.2ha

6 機械・施設の整備計画

極力戸別所有の既存機械を使用する計画として、大型機械の初期投資を控えて営農を行うこととする。

農業用機械賃借料

耕起・荒播等 10a 1,600円(作業賃金込み)
 田植機 10a 500円
 トラクター 10a 500円
 軽トラック 1日 3,000円

オペレーター賃金

機械オペレーター 補助作業員 事務担当等 全て 時給800円

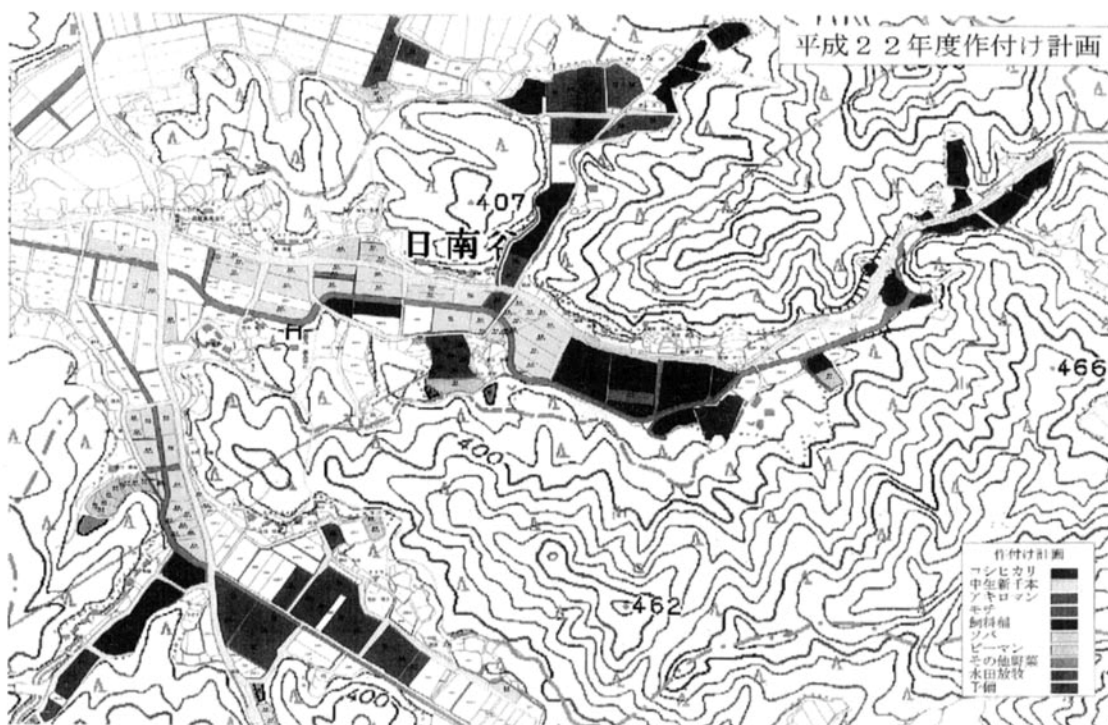
【機械・施設の整備計画】

単位:円

導入施設機械名	規格等	単価	数量	事業費	内訳			導入年度
					補助	融資	自己資金	
施設等	事務所	54×4.8(スーパーハウス)	1	1,000,000			1,000,000	21年度
	倉庫	間口34×奥行85×高3.2	1	2,500,000			2,500,000	21年度
	水道施設	ポーリング20mポンプ他	1	1,200,000		600,000	600,000	22年以降
	小計			4,700,000	0	600,000	4,100,000	
機械・器具	トラクター	クボタ43キャビン	1	4,767,000	2,383,500		2,383,500	22年度
	代かきハロー	3.8メートル	1	1,358,000	679,000		679,000	22年度
	乗用田植機	6条施肥・除草・穂処理	1	3,166,000	1,583,000		1,583,000	22年度
	直播機	直播専用アタッチメント	1	964,000	482,000		482,000	22年度
	フォークリフト	コマツ 2.5 中古	1	400,000			400,000	22年度
	コンボキヤスター		1	800,000			800,000	22年度
	畦塗り機		1	1,500,000			1,500,000	23年度
	パソコン	日立 中古	1	35,000			35,000	21年度
	PC周辺機器	バックアップ等々	1	22,000			22,000	21年度
	会計ソフト	ソリマチバージョン7	1	48,000			48,000	21年度
	コピー機	リコー 5年間リース	1	1,000,000			1,000,000	22年度
	電話	親1台子機2台	1	50,000			50,000	22年度
		小計			14,110,000	5,127,500	0	8,982,500
	合計			18,810,000	5,127,500	600,000	13,082,500	

*補助は平成21年度担い手経営展開支援助リース事業でリース期間は5年間である。

【(農)ファーム西能良22年作付計画】



7 今後の課題

24戸での法人設立となり、営農が22年春から本格的に始まるが、種作中心のため経営的に不安もあるが、老若男女一丸となって取り組んでいきたい。

第3期中山間地域直接支払制度・戸別所得補償制度モデル事業等の補助制度も有効に活用して地域の農業を守ること、集落の活性化にも努めていきたい。

現在では、オペレーターの平均年齢も50代前半で安心できるが、将来に向けて担い手の育成にも研鑽努力が課題と考えている。

高齢者と女性部による加工特産品の開発・直売も検討して前向きに取り組むこととしたい。